

# 第99回全日本男子ホッケー選手権大会

2025年11月21日(金)～11月23日(日)

## 公式試合記録



公益社団法人

日本ホッケー協会

試合番号	試合日	開始時間	種別/プール/回戦	試合会場
⑩	11月22日(土)	12:15	男子準決勝	大井ホッケー場 メインピッチ

チーム名	L I E B E 栃木 (栃木県) (社会人推薦1位)
------	---------------------------------

1	0	1 Q	0	2
	1	2 Q	0	
	0	3 Q	1	
	0	4 Q	1	

チーム名	立命館大学 (京都府) (学生2位)
------	-----------------------

時間	背番号	氏名 (GK/C)	G	Y	R
×	2	下敵地 洸聖			
×	3	川村 裕亮			
×	4	霧下 義貴 (C)			
×	7	加藤 凌聖			
5	8	大嶋 鴻太			
×	9	大橋 雅貴			
×	11	松本 航			
	13	木村 謙斗 (GK)			
4	14	大橋 飛人	30		
×	15	永吉 拳			
4	17	大岡 凌磨			
4	20	和田 公志			
6	21	千葉 友貴			
4	24	村上 一瑛			
×	27	森田 陽介 (GK)			
×	28	星 卓			
×	29	村田 和麻		57	
×	30	落合 大将			
コーチ					

時間	背番号	氏名 (GK/C)	G	Y	R
×	1	川原 大和 (C)			
×	2	馬場 風和 (GK)			
×	3	木村 真琉			
×	4	加藤 颯大			
5	5	小林 青空			
×	6	福田 凌大			
×	7	貴島 祐太			
×	9	重山 大雅			
×	10	西田 耕陽			
×	11	樋口 雄翔			
×	13	山中 楽生			
21	14	鷹野 仁哉			
5	16	西村 洸希			
5	17	木村 泰史			
×	19	佐々木 翔吾			
5	21	戸屋 響哉			
5	24	山本 凌太郎			
6	25	米崎 奏太			
コーチ		田中 健太			

監督	若林 勝己
アンパイア	加藤 拓馬
スコアリングジャッジ	吉田 明日香
T O	藤村 利道

監督	松村 誠
アンパイア	氏家 健太
タイミングジャッジ	増田 久則
リザーブアンパイア	清水 雅生

得点					【種類: FG = フィールドゴール, PC = ペナルティコーナー, PS = ペナルティストローク】									
チーム	時間	No.	種類	得点	チーム	時間	No.	種類	得点	チーム	時間	No.	種類	得点
LIEBE栃木	18	29	FG	1 - 0										
立命館大学	44	6	FG	1 - 1										
立命館大学	58	9	PC	1 - 2										

特記事項:	LIEBE栃木 44分リファール権喪失、立命館大学 52分リファール権喪失
-------	---------------------------------------

準決勝第2試合、LIEBE 栃木対立命館大学の一戦は、LIEBE 栃木のセンターパスで開始された。立ち上がり2分、LIEBE 栃木は前線からのプレッシャーでボールを奪うと素早くパスを繋ぎ、フリーでサークルに侵入。しかし最後のパスが乱れ、立命館 GK #2 馬場が冷静に対応しクリアした。その後は互いに中盤で主導権を争う、一進一退の展開が続く。

第2Qに入り18分、LIEBE 栃木は#7 加藤の鋭い打ち込みを#29 村田が見事にタッチし、先制点を挙げる。続く23分には、#9 大橋の素早いリスタートから#29 村田へロングボールが通り、村田が強烈なヒットシュートを放つも、ここは立命館 GK 馬場が好セーブで阻んだ。26分には立命館が PC を獲得し、#9 重山のパワフルなフリックが枠を捉える。しかし LIEBE 栃木 GK #27 森田が反応し、追加点を許さず前半を終えた。

第3Qに入ると、33分に立命館が PC を獲得するが、これも LIEBE 栃木の守備が集中を切らさず得点には至らない。試合はスピード感ある攻撃の応酬となり、42分には立命館が再び PC を得る。しかし LIEBE 栃木は#2 下畝地がサインプレーを見抜いた上手い守備を見せ、立命館にシュートを打たせない。

流れが動いたのは44分。立命館は右サイドからの打ち込みに対し、こぼれ球を#6 福田が鋭いヒットで叩き込み、1-1の同点に追いついた。

最終第4Q、勢いに乗った立命館は高い運動量を保ちつつ前線から強いプレスを仕掛け、次々にチャンスを生み出す。しかし LIEBE 栃木の守備陣が体を張り、勝ち越しを許さない時間が続く。試合が動いたのは58分。立命館が PC を獲得すると、#9 重山が強烈なフリックシュートを突き刺し、2-1と逆転に成功した。

試合終盤、LIEBE 栃木は怒濤の攻撃で同点を狙うが、立命館の組織的な守備が最後まで集中を保ち、リードを死守。立命館大学が社会人1位の LIEBE 栃木を下し、明日の決勝へ駒を進めた。